世界史研究　　組　　番　　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

本時の目標：西方イスラーム世界の変容とイスラームの国家と経済の理解を深めよう。

西方イスラーム世界の変容

（１）北アフリカの動向

① 先住民$_{1}$＿＿＿＿＿＿＿＿人・・・１１世紀半ば、イスラーム教の熱狂的宗教運動がおこる。

マグリブ地方のモロッコ中心に王朝建設：都$_{2}$＿＿＿＿＿＿＿＿

イベリア半島でキリスト教徒の$_{3}$＿＿＿＿＿＿＿運動に対抗⇒敗退

$_{4}$＿＿＿＿＿＿朝（1056 年～1147 年）・・・西部スーダンの黒人王国$_{5}$＿＿＿＿＿を破る。

② 王朝　　⇒内陸アフリカのイスラーム化の端緒となる。

$_{6}$＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿朝（1130 年～1269 年）

（２）イベリア半島の情勢

① $_{7}$＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿朝（1232 年～1492 年）・・・イベリア半島最後のイスラーム王朝

都：$_{8}$＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿周辺を保持⇒$_{9}$＿＿＿＿＿＿年：スペイン王国により、陥落

$_{10}$＿＿＿＿＿＿＿＿＿宮殿・・・イベリア半島のイスラーム文化を代表する繊細な美

② ムスリムの動向・・・多くは北アフリカに撤退⇔キリスト教との融合・改宗による残留者も多数

イスラーム国家と経済

（１）貨幣経済とイスラーム社会

① 西アジア社会・・・古代オリエント時代から活発に貨幣使用⇒イスラーム時代：貨幣経済進展

② ウマイヤ朝・アッバース朝初期の政府・・・カリフ権力強大・官僚制整備

⇒都市や農民から貨幣・現物の二本立てで徴収し、予算に基づき官僚・軍人に現金支給

・・・$_{11}$＿＿＿＿＿＿制

③ ９世紀半ば・・・$_{12}$＿＿＿＿＿＿軍人の台頭、地方に独立王朝樹立⇒カリフ権力の弱体化

（２）イクター制の成立

① 10 世紀半ばバグダードに入城した$_{13}$＿＿＿＿＿＿朝・・・$_{14}$＿＿＿＿＿＿＿制導入

イクター：国家から授与された分与地、そこからの徴税権

制度：土地の徴税権を軍人に付与⇒俸給にみあう金額を直接農民や都市民から徴税

都市在住の軍人：代理人をイクターに派遣して、取り分徴収

⇒この収入で軍備を整えて、参戦する義務

② イクター制の拡大

ブワイフ朝の導入⇒15＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿朝以降、西アジアに広く施行

イル＝ハン国・デリー＝スルタン朝・ティムール・オスマン帝国・ムガル帝国・サファヴィー朝

⇒これらの王朝でもイクター制と似た制度を導入

エジプト・・・アイユーブ朝の16＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿により導入⇒マムルーク朝で整備

（３）ムスリム商人の活躍

① 商業活動・・・スルタン・イクター保有者の保護

⇒地中海とインド洋・紅海を結ぶ商業活動活発化

② 17＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿商人・・・アイユーブ朝・マムルーク朝時代のムスリム商人グループ

⇒インド商人とイタリア商人を仲介する東西交易に活躍

③ 各地のムスリム商人の活動

18＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（隊商宿）を結び、奴隷・香辛料交易に従事

モンスーンを利用する「19＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」の交易に進出

目標の達成度を５段階で評価しよう。	１――２――３――４――５

〇感想と疑問点を記述してください。